



第 5 2 4 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集  
発行人 松 村 光 惟

大阪市西区新町1丁目5-7

四つ橋ビル

TEL (531) 9 7 1 7・5 9 1 0

定価 1部 60円

## 第 2 回 危険物取扱者試験

## 10月12日 近畿大学で

財消防試験研究センター大阪府支部では、平成9年度第2回危険物取扱者試験を10月12日(日)に、東大阪市内の近畿大学において下記のとおり実施する。

今回は願書受付場所がいつもと異なるので注意のこと。

## 第 2 回危険物取扱者試験

試験日	10月12日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	近畿大学(東大阪市)
願書受付日	9月11日(木)、12日(金)
願書受付場所	ブリムローズ大阪 (地下鉄「谷町4丁目」下車、1B出口を東へ2分旧警察会館西隣)

また受験資格については次のとおりである。

- ・甲種 ①高専、短大、大学で化学の学科を専攻し卒業した者。  
②高専、短大、大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも受験可)  
③乙種免状交付後、2年以上危険物取扱の実務経験者。
- ・乙種及び丙種 受験資格の制限はない。

## 予備講習会は

大阪・高槻・枚方・東大阪で

試験予備講習会は、甲種、乙種4類、丙種について、大阪、堺、枚方、東大阪、高槻など府下11会場で別掲のとおり行われる。(8頁参照)

なお、大学、高校及び各種学校の学生については、学生割引になるので、申込時に学生証を提示のこと。

## 土曜・休日コースは電話予約で

土曜・休日コース(両コース共、定員140名)については電話による予約を行っている。

受講希望者は、電話(06-531-9717)で8月30日までに(ただし、満席になり次第締め切り)予約されたい。

## 〈創立30周年記念式典開催〉

## 交野市火災予防協会

交野市火災予防協会では、創立30周年を迎え7月16日、市立保健福祉総合センターにおいて、記念式典を挙行了した。

式典には、北田市長、山野府会議員、交野市議会議長他多数の来賓や会員が出席し開催され、協会育成成功者には市長表彰、協会長表彰等が行われた。また同協会には大危協理事長より永年に亘る火災予防の普及に貢献されたことにより感謝状が贈られた。なお、記念事業として同協会より同市消防本部へ災害用資材搬送車が贈呈された。

式典終了後、多くの出席者の参加のもと祝宴に移行した。

## 〈設立20周年記念防災講演会開催〉

## 四条畷市防火協会

四条畷市防火協会では、7月14日四条畷市市民総合センターにおいて平成9年度定例総会並びに設立20周年記念講演会を開催した。

記念講演会の講師として元神戸市長田消防団長の植垣勝博氏を迎え「寝耳に水!!地震、かみなり、火事、おやじ」と題し平成7年1月17日未明に起こったあの痛ましい阪神淡路大震災における自からの被災状況、消防団長としての活動、教訓等についてスライドを交え、生々しい体験談を講演された。聴講者は皆、地震の恐ろしさと地震対策、自主防災体制の必要性を改めて認識し、大変有意義な記念講演となった。

## 9月～12月 保安講習

## 受講申込について

## 1. 受講手続きの要領について

- ① 予約申込書(所定の往復ハガキ:府下消防本部予防課又は消防署予防係で配布、ただし出張所にはおいていないことがあります。)に、希望する会場等を記入して郵送予約のこと。

ただし、1事業所において、受講者が複数で受講日が異なる場合は、封筒で一括して送付。その時は、返信用角封筒(切手貼付)を同封のこと。

- ② 後日、受講申請日、申請場所、講習日等を指定して、返信ハガキ(申請書)で通知。(通知は、おおむね受講日の3週間くらい前に郵送予定)
- ③ 指定された申請日に、申請場所で、申請書(返信ハガ

キ裏面)に受講手数料(4,700円の大阪府証紙:申請場所ので発売)を貼付して、申請のこと。

申請書手続きを終了すると、受講券及びテキストを交付。

- ④ 申請書受付後は、いかなる理由があっても、手数料、提出書類は一切返却できない。

## 2. 受講について

- ① 講習当日、本人が受講券・テキスト及び免状を持参し、所定の講習を受講のこと。
- ② 受講終了者には、免状に受講済印を押印し交付。
- ③ 講習時間は3時間。(開講時間は、講習会場により若干異なる。)

## 3. 問合せ先

〒550 大阪市西区新町1-5-7 (四ツ橋ビル)

(財)大阪府危険物安全協会 TEL06-531-9717

## ◇9月～12月 保安講習日程表◇

◇その他・一般 (18会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
24	9月8日(月)午後	豊中市消防本部	阪急・宝塚線・豊中駅
25	9月17日(水)午後	和泉解放総合センター	JR・阪和線・信太山駅
29	9月26日(金)午前	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
32	9月29日(月)午後	柏羽藤消防本部	藤井寺市青山3-613-8
39	10月14日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
43	10月17日(金)午後	八尾市消防本部	八尾市高見町5-7
44	10月20日(月)午後	大東市消防本部	JR・片町線・住ノ道駅
45	10月21日(火)午前	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
47	10月22日(水)午後	守口門真商工会議所	京阪・門真市駅
48	10月27日(月)午前	北河内府民センター	京阪・枚方市駅
49	10月27日(月)午後	北河内府民センター	◇
51	10月29日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
52	10月30日(木)午前	高槻市消防本部	JR・阪急・高槻駅
53	10月30日(木)午後	高槻市消防本部	◇
55	11月11日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
56	11月27日(水)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
57	12月2日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
58	12月4日(木)午後	大阪府商工会館	◇

◇大阪北港コンビナート関係 (2会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
38	10月9日(水)午後	住友金属(株)	JR・桜島線・安治川口駅
54	10月31日(金)午後	住友金属(株)	◇

◇タンクローリー関係 (4会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
23	9月6日(土)午後	大阪府トラック総合会館	JR・環状線・京橋駅
31	9月27日(土)午後	大阪府トラック総合会館	◇
36	10月7日(火)夜	*臨海センタービル	堺市石津西町7
42	10月16日(水)夜	*臨海センタービル	◇

◇給油取扱所関係 (2会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
30	9月26日(金)午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
46	10月21日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

- 注1. 保安講習の講義時間は3時間です。  
(開講時間は、講習会場によって若干異なります。)
- 注2. 会場欄中の\*印の会場は駐車可。

第3期(平成10年2月期)の予定は次のとおりです。  
●大阪市内 4会場  
●東大阪、茨木、堺 各1会場  
区分はすべて、「その他・一般」です。

## 第17回 安全管理論文 優良賞

## 「防災管理は私達の手で」

大阪ガス(株)北港製造所  
杉山 健一

## 1. はじめに

私達の北港製造所はナフサ及びLPGを原料として、代替天然ガス(SNG)を1日当たり100万m<sup>3</sup>製造するプラントを2基有する工場である。その使命は天然ガス(都市ガス)をバックアップすることであるため、通常はプラント運転の必要はないが、野球で言えば「ピンチヒッター」あるいは「リリーフ投手」として、ウォーミングアップを続け最高の状態に機能を維持し、何時でも運転出来る体勢しておく必要がある。当社内唯一のSNG製造所であり、危機管理の面から考えても、その位置付け・使命は重要である。

このため、冬期に約1ヶ月間の保守運転を行い設備機能の維持確認と運転員の技能維持向上を図っている。通常、プラントの運転が冬期のみという関係で、運転していない待機期間、運転員は設備の維持管理や整備等に当たったり、他部署の業務を兼務している者もいる、このような特徴を持つ職場であるが故に、北港製造所に最適な運転員の防災教育、設備のパトロール・維持管理等を自ら考え、実施することが、不可欠であると日々考えている。

私の防災活動体験を通して得た事を以下に述べる。

## 2. 防災管理の重要性

私達の職場は、ナフサ・LPGを原料として、高温高圧、触媒の存在下でガス化を行っている。従って大きな災害になる前に小トラブルの段階でこれを絶滅させなければならない。私達は、この目標を実現するための強い意志をもって、防災活動に取り組んできた。その結果として、当製造所は17

年間完全無事故無災害を継続していることは、私達の大きな誇りである。しかし、災害は虎視眈々と不安全の隙間を狙っている。少しでも気を緩めるといつ災害が発生するかわからない。

最近、小トラブルを体験して学ぶ機会が激減したため、他社の類似災害事例の勉強会が不可欠で、その事例は多種・多様である。

多くの場合、何等からの前兆現象が発生し、その現象に認知システムか、もしくは人が気付けばよいが、これを見逃して1次災害が発生し、この時の判断・処置を誤り2次災害に及んでいるケースが多い。

大災害になるケースは、原因となる要素がいくつも複雑に重なり合い初期の段階でそのなかの1つでも適切に処置出来ておれば初期トラブルで終わっていたというケースが大多数である。従って、これら災害要因にいかにか早く気づき事前に対応出来るか、あるいは、あってはならない事であるが、万一災害が発生した時、適切な判断と処理によって如何に最小限の災害で食い止めるかが重要なポイントである。

ハインリッヒの法則に1:29:300というのがあるが、何としても災害に至る前段階の小トラブルで食止めなければならない。

そのためには、災害の要因となる事項を良く理解し、日常生活のなかで組織としてあるいは私達一人一人が自分のものとして災害要因を摘み取っていくことが不可欠である。

私なりに災害要因を以下に整理した。

- (1) ヒューマンエラー (認知・判断・指示・情報連絡等の不備、知識不足)
- (2) 設備の不備 (設計上の不備、点検・保全の不備) によるエラー
- (3) 基準・マニュアル類の充実不足のエラー
- (4) 教育・訓練不足によるエラー

私達は、これらエラーの芽を摘み取るため日常から攻めの防災活動を展開しなければならない。

## 空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計  
遠隔式警報ユニット液面計  
各種液体タンク用液面計  
フロートスイッチ・微圧スイッチ  
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全  
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)

株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467-8

### 3. 防災活動の展開

北港製造所は、プラントの運転期間が短く待機期間が長い、設備の面では待機の間には主要な部分で錆が発生したり、機能が低下しやすく、又、人の面では運転技能及びオペレーション感覚の維持が困難である等の問題点を抱えている。これらが前述した災害要因に結び付かないように対策を取らなければならない。

私達は、9年前から所長以下所員全員で、TPM (Total Productive Maintenance) 活動に取り組んで成果を挙げて来た。この活動は自分達自身が主役であり自らルールを決めて、自ら推進するものである。この一貫として自主保全を中心としたトラブル絶滅活動等の防災活動を展開している。

#### 3-1 トラブル絶滅活動

トラブルを絶滅するためには、設備自体のハード面と、これを人がいかに点検、処置するかというソフト面の両方からアプローチする必要があり、種々の工夫と苦勞を重ねて成果を挙げて来た。

##### (1) 自主保全

「自分達の設備」は、あくまで自分達で守るという信念で自主保全を展開している。その方法は、自主保全対象設備を設定し、各設備毎に自主保全項目、担当、保全方法、周期等を基準化しこれに基づいて運転員自身がこの作業に当る。

これによって、運転員は設備の知識、コンディションを把握すると共に、不具合に対しては迅速な対応が取れるシステムになっており、トラブル絶滅活動の中心として強力に推進している。

##### (2) 設備点検

私達の職場では、運転員自身による点検パトロールを中心として、この他に

- ① 安全推進員及び幹部によるセーフティパトロール
- ② 協力会社との合同パトロール
- ③ 労使による夜間パトロール

等を行いそれぞれのレベル・立場で違った視点から、現場・現物・現実を点検し、些細な事でも見逃さない体制を取っている。

運転員による点検パトロールをしていますが、尚且つ、それぞれのパトロール結果による指摘件数は、およそ20～25件くらいになっており指摘内容からも異なった視点からの点検パトロールがいかに重要であるかよくわかる。設備自体の不具合、及び、表示等の不備によりヒューマンエラーに結びつく可能性がある事項や設備の管理方法まで運転員の視点とは異なった目で提言・指摘がある。

今日では、提言・指摘された事項を迅速に処置し、災害を未然に防止するため専門担当を置いて速やかな解決を図っている。又、処置結果は関連設備等への横展開とマニュアル改訂に反映するよう、サイクル化し定着している。

#### 3-2 教育・訓練

どのような熟練者でも長期間操作しなければ知識も、技能も低下し操作ミスという形でヒューマンエラーが発生する。複雑なシステムを有するSNGプラントでは技能維持は難しい。この運転機会不足を補完するのが、教育・訓練であり、防災活動のなかでも非常に重要な位置付けで以下の活動を行っている。

##### (1) シュミレーション教育

私達は、運転員として運転機会不足に起因とするヒューマンエラーを防止する方法をあらゆる角度から検討した結果、シュミレーターを設置すべきであるという結論に達し、この発案により、シュミレーターが開発設備された。

私自身も、インストラクターとして教育も参画し、それぞれの運転員の知識・技能レベルによる、シュミレーションコースの選定から、定常操作、異常処置操作等コース毎のカリキュラムの作成を行い実際の運転に役立つ教育に努力している。

教育終了後には、インストラクターと受講者で反省会を持つと共に、習得度調査を行い知識・技能レベルの維持向上に結び付けている。

## 普通消防ポンプ車

# MX-1

消防そして救助。

災害にも即応する資機材を搭載。

- MX-1専用キャブ、ハイルーフ&ワイドウィンド
- オートマチックトランスミッション
- フルパワーP.T.O.
- デジタル表示式集中コントロールパネル
- 動力式ホースレイヤー
- 吸管、各種放水器具、資機材をコンパクトに収納



# MORITA

株式会社モリタ

本社 / 〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 TEL (06) 756-0110 FAX (06) 754-3461



(2) 運転前の集合教育

長期間運転から離れている運転員を全員集めて情報の共有化・徹底を図るため 5 日間のコースで実施している。内容的には設備の改善、変更事項、作業マニュアルの改訂・管理値の変更等の周知、ならびに運転に必要な知識の再徹底教育を行っている。

(3) 運転終了後の反省ミーティング

運転終了後運転員全員が参加して、運転結果を総括する意味でミーティングを開催し、設備上の不備、マニュアルの改善事項、ヒューマンエラー対策等、ハード・ソフト両面から報告、検討して次回の運転課題として整備を行い、待機期間での改善活動に結びつける。

(4) 防災訓練

阪神・淡路大震災の例に見るように災害はいつ何時発生するかわからない。災害が発生した時、慌てることなく対処するためには、日常から考えられる災害を想定して繰り返し訓練を積んでおく事が必要である。

このため、消火訓練、油流出訓練、地震訓練、実停電訓練、プラント緊急停止訓練等を自分達の手で年間計画として作成し訓練を実施している。

どの訓練をとっても設備や化学物質の基礎知識と初動体制の重要性を認識させられ、訓練計画のなかに盛り込んで実訓練に活かすよう努力している。最近では瞬間停電が発生した事があるが、訓練の成果が出て迅速に対応出来、訓練の効果を再認識した事がある。

幸いにして、北港製造所敷地内に共同防災組合があり、合同で訓練する事により常時よい刺激を受けている。

3-3 危険予知活動

災害防止には、人の危険予知の感性に負うところが少なくない。熟練者と新人の違いは、知識・技能の差もあるが、経験からくる感性によるところが大きいと言える。この感性を磨くために KY ミーティング、ワンポイント KY 等を行っているが、これを一步進めて、3 年前からイフケーススタディー活動を展開し、どのような作業に対しても自発的に予知が出来るようになった。大きな成果である。

(1) 計画 I F-3

マニュアルのない非正常作業をする場合は必ず、作業計画を作成するが、作業のなかでもしこうなったらという、IF ケースを 3 件考えて、その対策を記入し、危険予知を事前に行うようにした。これによって予知感受性を養うと共に内容を作業担当者同士で共有する。

(2) 机上シミュレーション

4~5 人で小集団を編成して各集団毎に IF のテーマを想定 (例えば、原料供給ラインからナフサが漏洩したケース) し、小集団全員で初期活動体制の編成、通報・連絡、防災処置の方法等を具体的・多角的にシミュレーションし、最適な方法をまとめる事によって、実際の訓練や万一発生した場合に活かせるようにしている。

3-4 夏期、冬期保全総点検活動

全社で展開する活動で、統一テーマの他に所属独自のテーマを決めて、夏期・冬期共 3 ヶ月間に渡って行う。


特に、この期間は管理、監督者が保安確保のためにあらゆる方面から監査し統括するもので、作業マニュアルの充実度、設備の健全度、緊急時対応等について総点検を実施しこの結果によって、ソフト・ハード両面から指導がなされ防災に生かされる。

4. おわりに

私達の職場は H 9 年 3 月 31 日現在、5,957 日間完全無事故無災害を継続しているが、これは所員一人一人が災害を絶対に起こしてはならないという強い意識を持って、防災活動に取り組んで来た結果である。

しかし、ともしれば防災意識はマンネリに陥りやすい性格のものである。設備・人の状況変化に常に気を配り、迅速かつ適切な対応を取り続ける事によって防災は維持される。これを実行するのは、私達自身である事を肝に命じたい。

現在、所内では U S J 関連工事により、設備等の大規模な移転工事が進められているがこれまでに述べて来た全てを傾注して完遂したい。



セフティもアメニティ

かんじる しらせる けす

# 感知・通報・消火

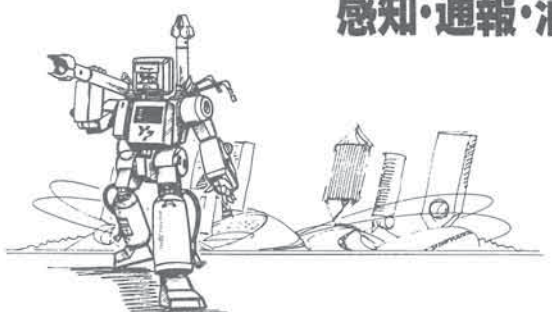
## ・robot

防災設備は、さまざまに防災機器やシステムによる安全の構築です。

総合防災インカー・オートロボットは、感知・通報・消火・消す機能を安全確保のシステムとして、目的に沿った防災機器の研究開発をおこない、ヒューマン・マシン・システムと完成させています。

防災にも快適環境への追求

Robot Safety Partner System



**ヤマトプロテック株式会社**

本社 〒537 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代 東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

## 我が社の保安対策

## “潜在的危険の発掘で 安全管理の推進を”

〈大阪市〉 田辺製薬(株)大阪工場

### 1. はじめに

当社は延宝6年(1678年)に創業し、現在、大阪工場、小野田工場、立石工場の3工場で生産活動を行っております。当大阪工場は、昭和14年に大阪市と尼崎市との境界を流れる神崎川の東側、JR東海道線に沿った工業専用地域に建設されました。敷地面積は約90,000㎡で、医薬品の研究開発部門、生産部門および管理部門が同居する複合事業所となっており、約1,200名の従業員が勤務しております。

工場部門は、原薬バルクの製造、注射剤、内服固形製剤、軟膏等の医薬品を生産しており「医薬品を通じて人類の健康維持と福祉に貢献する生命関連企業として、恵み豊かな地球環境の保全・向上につとめる」という基本的な考え方で取り組んでおります。また、従業員の安全確保と災害を起こさない職場環境の実現を目指し、安全衛生委員会をはじめ各種専門委員会、職場パトロールなどを行い、潜在的危険の発掘とその対策に努めております。この活動は「気の抜けない、終わりのない」地道な活動ですが、これを継続することが安全につながるものと信じております。

### 2. 安全管理活動

#### (1) 安全管理の推進

当工場敷地内には、研究開発部門、生産技術部門をはじめ製薬・製剤の生産部門、管理部門等様々な事業部門があることから、一般防火対象物、危険物取扱所・貯蔵

所等と多種多様の建物・設備があり、その管理には部門に応じた対応が必要となっております。

安全操作のためには、従業員全員が安全、防災に対する意識をもつと同時に、5Sの推進を図ることが災害を起こさない第一条件であり、それぞれの職場での「危険予知・ヒヤリハット活動」を積極的に行い、収集情報の分析結果を活用して類似災害の防止に努めております。

#### (2) 安全審査

設備の新設・増設あるいは変更、新製品の製造及びこれらに伴う新作業方法導入、ならびに新規化学物質の取扱い等に係わる潜在危険要因を事前に排除し、事故・災害を未然に防止するため、計画立案時より作業開始時までの各段階における安全審査を実施しております。

### 3. 保安管理

#### (1) 臨時の火気使用

最近の災害事例が工事中に起因しているものが多いことから、臨時の火気使用には、工事着工前の安全確認に重点をおく、先取り対策を行っております。工事元請業者は工事着工許可願書に作業内容を記入、安全・防災対策を立てて工事管理部門へ提出し、安全・防災措置の入念な指示を受けたうえで、防火管理者の許可を得て安全を確認し、工事に着手しております。

#### (2) 安全パトロール

安全衛生管理者、安全衛生委員及び安全衛生指導員によるパトロールは、行き届いた活動ができるように工場敷地内を細分化した班編成を組み、各職場での安全活動のチェックおよび潜在危険の排除を行うと共に、安全衛生委員会においても改善策の討論、改善報告を行っております。

#### (3) 静電気対策

静電気事故防止は、静電気を帯電させない、あるいは除電することを基本とした、複数の対策が必要と言われております。

不活性ガスの使用、可燃性液体の管内流速制限、移送、

—平成9年新版—

# 危険物六法

自治省消防庁危険物規制課 編集

●A5判 710頁 ●定価1,650円(本体1,572円+税)

危険物取扱者試験〈受験準備講習用〉に最適!!

【有】【権】【解】【釈】の【最】【新】【六】【法】

条文と、用語・事項の〈解説〉〈改正経過〉〈罰則〉〈参照法条〉が1つぺんに読める、画期的編集!!

東京法令出版株式会社

〒534 大阪市都島区東野田町1丁目17-12  
TEL 06-355-5226 FAX 355-5227

攪拌後の静置、作業者は制電服、制電靴の着用、粉体帯電防止には金属製容器への移し替え、帯電防止バグフィルター等を使用するなど、作業に応じた対策を組み合わせ、静電気による事故防止に努めております。

#### 4. 保安教育訓練

##### (1) 防火意識の高揚策

当工場では、毎月 7 日を「防火推進の日」と定め、構内に立て看板を掲示し、また構内放送を通じ、各戦場の危険物の点検、消防用設備の点検整備、避難通路等の整理整頓、火気取扱場所の点検等呼びかけて実施しております。



女子職員も消火訓練に参加

##### (2) 保安教育

危険物の取扱所等での作業者は、全員が危険物取扱者免状を取得するようにしています。また、各戦場の従業員には安全映画、スライド、ビデオ等による保安意識の高揚を図ると共に、各種講習会、研修会へ参加するように努めております。

##### (3) 防火訓練

防火訓練としては、安全に関する年間計画に基づき、年 2 回、通報訓練、初期消火訓練、避難訓練、救助訓練等を消防署のご指導のもとに実施しております。

また、新入社員教育の際には、正しい消火器の取扱い等、初期消火の訓練を行っております。

当工場では自衛消防組織として、防火管理責任者のもとに自衛消防隊を設置しております。隊員は一人でも多くの従業員が経験するために、2 年任期制を採用し、半数ずつ交替しております。新任の自衛消防隊員を選出したときは、自衛消防訓練を消防署のご指導のもとに実施し、自衛消防隊員としての心構えと消火・防火に対する技術教示をいただき、隊員のレベルアップを図っております。

#### 5. おわりに

当工場の安全管理活動の一端を紹介してきました。安全・防災管理に関しては、絶対にこれでよいとか、万全だという目標の到達点はありませんが、「安全は全てに優先する」のトップ方針のもとに、今後とも全員参加で、災害ゼロの快適職場の実現に一歩でも近づけるよう、尚一層の努力を続けていく所存であります。

## 大危協南方面部会 並びに東方面部会開催

去る 7 月 18 日、南方面部会並びに東方面部会がそれぞれ開催された。

南方面部会は、全日空ゲートタワーホテル大阪において、三好部会長以下 7 協会長出席のもと、また東方面部会はサンパレス枚方において、島田部会長以下 6 協会長出席のもと開催された。

両部会とも相談役である関係消防本部消防長のご臨席を得て、平成 8 年度事業報告、決算報告、並びに、平成 9 年度事業計画案予算案について提案があり、いずれも承認された。

その後南方面部会では松村専務理事、東方面部会では宮崎常務理事兼事務局局長が、財大阪府危険物安全協会平成 9 年度事業等の概要報告を行ない滞りなく終了した。



**HATSUTA**

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒113 大阪府大阪市東淀川区 3-5 TEL. 0720-56-1291  
東京支社 〒100 東京都千代田区大門 2-7 TEL. 03-3204-481

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします

**頑固な夢がある。  
そこにある。**

# 危険物取扱者予備講習 ご案内

平成9年度第2回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のとおり受験予備講習会を開催いたします。

## 1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	9月16日(火)、9月19日(金)、9月24日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅ヨリスグ)
乙種 4類	1期	9月29日(月)、9月30日(火)	大阪府商工会館
	2期	9月30日(火)、10月3日(金)	大阪府商工会館
	3期	10月1日(水)、10月2日(木)	大阪府商工会館
	4期	9月18日(木)、9月19日(金)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	5期	9月17日(水)、9月18日(木)	北河内(枚方)府民センター (京阪・枚方市駅ヨリ5分)
	6期	9月25日(木)、9月26日(金)	東大阪市民会館 (近鉄奈良線・永和駅ヨリスグ)
	7期	9月24日(水)、9月25日(木)	高槻市消防本部 (JR・阪急高槻駅ヨリ10分)
	土曜コース	9月20日(土)、9月27日(土)	大阪府商工会館
	休日コース	9月21日(日)、9月23日(祝)、9月28日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)
丙種	10月3日(金)	9時～16時	大阪府商工会館

(注)甲種と乙種休日コースは3日間で、乙種(1期～7期)と土曜コースは2日間で1コースです。

## 2. 受付場所と受付日時

- ①四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内にお願いします。
- ②各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当てしていますので、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③申込手続きは代理でも結構です。

受付場所		日時
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会	9月1日(月) 午前10:00～11:30
枚方寝屋川消防本部内(京阪・枚方市駅南へ5分)	枚方市・寝屋川市防火協会	9月2日(火) 午後1:30～4:00
高槻市消防本部内 (JR・阪急高槻駅より10分)	高槻市火災予防協会	9月3日(水) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急茨木駅より12分)	茨木市災害予防協会	9月3日(水) 午後1:30～4:00
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	9月4日(木) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	9月4日(木) 午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	9月5日(金) 午前10:00～11:30
守口消防署 (地下鉄・守口駅前)	守口・門真防火協会	9月5日(金) 午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会	9月9日(火) 午前9:30～午後4:30 9月10日(水)

## 3. 休日・土曜コースの申込方法

休日コース(定員140名)、土曜コース(定員140名)は電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

## 4. 会費

会費には、各テキスト代を含みます。テキスト不要の場合は甲種、乙種2,000円減額(テキストは平成9年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,800円	18,900円
乙種4類	12,600円	14,700円
乙種(土曜コース)	13,650円	15,750円
乙種(休日コース)	16,800円	18,900円
丙種	6,300円	7,350円

(注)1.消費税込の料金です。

2.大学、高校、各種学校の学生については、学生割引として会費は会員扱いとします。(申込時に学生証を提示のこと。)